

第12回企業交流会「三洋電機 セミコンダクターカンパニー」開催のご案内 日本の半導体産業活性化への提言

——「半導体産業における技術開発の効率化」——

品質工学会ではさまざまな業種での品質工学の普及と企業内での推進を目的に、過去11回の企業交流会を開催してきましたが、今回は三洋電機セミコンダクターカンパニーにおいて、半導体業界を対象とした交流会を開催致します。

半導体産業は、関連する技術分野の多様さと技術進歩の早さ、製品サイクルの短さや設備投資の大きさなど、他の産業とは違った課題が存在すると考えられます。今回の企業交流会では、このような状況下で発生するさまざまな課題を議論し、解決策を提案することで開催企業である三洋電機はもとより、半導体産業全体に大いにインパクトを与えたいと考えております。

今回は、三洋電機での品質工学の取り組みと事例紹介に加え、半導体業界からの事例発表を4件、田口先生および東北大学教授大見先生の特別講演、パネルディスカッションでは技術開発の効率化に対する方法をマネジメントも含めて議論します。

参加を希望される方は事務局までFAXにてお申し込みください。後日参加券をお送りしますので、当日受付にご提出ください。

訪問先企業	三洋電機(株) セミコンダクターカンパニー 東京製作所 保健センター 群馬県邑楽郡(おうらぐん) 大泉町仙石3-25-1 (上越新幹線・高崎線熊谷駅よりバス(送迎)で約40分)
日 時	2003年2月28日(金) 10:30～17:30
プログラム	<p>①開会挨拶(品質工学会, 三洋電機)</p> <p>②三洋電機での品質工学の取り組み, 研究事例紹介</p> <p>③特別講演「半導体産業が抱える技術開発の課題」 東北大学未来科学技術共同研究センター客員教授 大見 忠弘</p> <p>④事例発表4件(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シミュレーションによるMOSデバイスロバスト設計 蒲原 史朗 (株)日立製作所 ・微細MOSのロバスト設計 本庄 敦 (株)東芝 ・半導体生産技術の開発 発表者は調整中 三洋電機(株) ・プラズマプロセスにおけるガス利用効率の最適化 南百瀬 勇 セイコーエプソン(株) <p>⑤パネルディスカッション「半導体産業における技術開発のマネジメント」 －効率化を進めるための品質工学活用のポイント－ パネリストは調整中(田口先生, 半導体関連企業の技術者, 管理者を予定)</p> <p>⑥特別講演「経営戦略としての品質工学」 品質工学会名誉会長 田口 玄一</p> <p>⑦懇親会: 会場は同保険センター内を予定 17:30～19:00(予定)</p>
定 員	50名(会員のみ)
締 切 日	2003年1月31日(金) ただし定員になり次第, 締め切ります。
参 加 費	8,000円(昼食代含む, 懇親会は別途5,000円を予定) *集金は当日行い, 領収書を発行。
申 込 先	品質工学会事務局 FAX.03-3582-0698 TEL.03-3583-8234

FAX.03-3582-0698 品質工学会事務局 行 (第12回企業交流会 申込書)

フリガナ 氏 名	会員番号
勤務先	所属
参加件送付先(いずれかを○で囲んでください) 勤務先・自宅(自宅ご希望の方は自宅住所をご記入ください) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> - <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> (郵便番号は必ずお書きください)	
TEL FAX	
懇親会(いずれかを○で囲んでください) <input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 参加しない	